

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	VI	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	----	------	-----------

事業名	0865	生活保護世帯扶助費等経費	区分	コード	名称			
基本施策	07	老後の生活や低所得者の自立を支える	会計	01	一般会計			
施策	1	低所得者福祉の充実	款	03	民生費			
			項	01	社会福祉費			
			目	02	民生事業活動費			
			細目	101	民生事業活動経費			
			細々目	02	生活保護世帯扶助費等経費			
基本計画該当頁	74~75	担当部課	コード	703000	評価者氏名	福岡兵悟	連絡先	47 - 1151 (内線) 210
行革大綱の重点事項番号	6・7	名称	大山田支所住民課					

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	行旅人 (※対象件数)	行旅人が目的地への移動ができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	①行旅旅費支給 行旅人の救済のため旅費を支給した。	
	状況変化等	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
行旅人旅費支給	人	実績 1	実績 5	3	3
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	委託先 ()	人
2 配置(予定)人員		千円
3 年間運営費		
4 市内の類似施設		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	4	行旅人に必要な旅費支給を行った。
効率性	3	対象者の人数が把握できにくい、現行の予算額が適当と思われる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	現状維持	本庁、支所間で、旅費支給済連絡を密にして旅費の重複支給の防止を徹底する。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託	↔	扶助費		10	扶助費		25	扶助費		20	扶助費		20
工事	↔												
進捗率(%)		事業費計(A)	Σ	10	事業費計(A)	Σ	25	事業費計(A)	Σ	20	事業費計(A)	Σ	20
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720	人件費(B)	0.1	人 720
フルコスト (A)+(B)				730			745			740			740

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	10	25	20	20
国庫支出金				
Aの財源内訳				
県支出金				
地方債				
受益者負担				
その他				
一般財源	10	25	20	20
計	10	25	20	20
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等			